

単元構想		英語活動 6年 『将来の夢を語り合おう』 5時間 (関連: 英語ノート2)		指導時期	10月～11月
単元の目標		評価の観点	単元の評価規準		
◎将来の夢を伝え合う交流活動を通して、コミュニケーションを図る楽しさや達成感を味わう。 ○簡単な英語表現、ジェスチャー等を使って、伝えたいことを表現したり、相手の話を聞いたりできる。 ○自国文化や外国文化に興味をもち、共通点や違いに気付く。 ○自分や友達によさに気付き、互いの将来への思いを大切にする。		コミュニケーションへの関心・意欲・態度	○自分から進んで友達とかかわり、将来の夢を伝え合う活動を楽しんでいる。		
		進んで表現しようとする力	○簡単な英語を使って、進んで伝えたいことを伝えようとする事ができる。		
		言語・文化への気付き	○他国との言語・文化のつながりや違いに気付いている。		
		国際感覚	○自分や友達の将来への思いを大切にしようとしている。		
単元の系統	5年「何になりたい?」「I want to be a singer.」 teacher, nurse, police officer, doctor, carpenter, model, soccer player, singer				
言語材料	“What do you want to be?” “I want to be a ~ .” “Why?” “Because I like ~” “Because I want to ~” scientist, florist, baker, teacher, nurse, police officer, doctor, carpenter, soccer player, singer, astronaut				
時	ねらい	主な学習活動	支援・指導上の留意点	【評価項目】(評価方法)	
1	○職業や将来の夢をたずね合う英語表現や、いろいろな職業の英語表現に楽しく慣れ親しみながら、自分の将来の夢を交流していくことへの見通しをもつ。 teacher, police officer, doctor, carpenter, scientist, singer, nurse, soccer player, florist	○ALTと担任のデモンストレーションを見る。 A: What do you want to be? 教: I want to be a doctor. A: That's good! 教: Thank you. ○職業の言い方や将来の夢をやりとりする英語表現を知る。 ○クイズやチャンツをする。 ○グループで[職業ビンゴゲーム]をする。 ○ペアで協力しながら[よ〜く聞いて! 集中力ゲーム]をする。 ○「発見・こだわり・大好きシート」に取り組み、「お仕事シート」を受け取る。	○コミュニケーションを図る時の大切なポイントに気付けるように、相手を意識した表情豊かなデモンストレーションをする。 <コミュニケーションのポイント> 1. Eye contact 2. Smile 3. Heart & Gesture ○他国の言語や文化に気付けるようなクイズをする。 ○英語のアクセントや発音の特徴に気付き、チャンツのよさや楽しさが味わえるようにする。 ○グループで交流しながら取り組めるようにする。 ○児童のやりたい気持ちに応じて、活動全体を変化させたり、児童に活動を選ばせたりできるようにする。 ○児童の興味・関心に合わせて「お仕事シート」を渡すことで、自分らしさから夢を考えられるようにする。	【言語・文化への気付き】 職業を表す英語表現の特徴や日本との文化の違いに気付いている。(行動観察・振り返りカード) 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 職業の英語表現に親しみながら、友達と楽しくコミュニケーションを図ろうとしている。(行動観察・振り返りカード)	
2	○将来の夢をたずね合う英語表現や、いろいろな職業の英語表現に楽しく慣れ親しみながら、自分の将来の夢について考える。	○チャンツをする。 ○いろいろな職業の英語表現を知る。 ○グループで協力して、[みんなの夢ランキング1位予想ゲーム]をする。 ○歌「Someday」を聴く。 ○友達の将来の夢を聞いた時に、言いたい言葉を考える。 ○興味をもった職業の「ある日の仕事人シート」を受け取る。 ○「発見・こだわり・大好きマップ」に興味をもった職業を書き加える。	○リズムにのって楽しく言えるようにする。 ○電子黒板を使って、英語ノート「Let's enjoy3」にある、日本固有の職業も含めた、いろいろな職業を紹介する。 ○グループでゲームに取り組みながら、気付いたことや思ったことを積極的に交流するように声をかける。 ○伝えたいメッセージを考えながら歌を聴かせる。 ○自分も相手も嬉しくなる[魔法の言葉]として、相手を認め、励ます言葉を精選して児童に示す。 ○本時で扱った職業について、働く人の一日が分かるシートを準備し、将来の夢を考えるヒントとなるようにする。さらに、マップに色やしるしを付けたり、書き加えたりすることで、自分の気持ちを表現できるようにする。	【言語・文化への気付き】 他国の子どもたちのなりたい職業に興味・関心をもっている。(行動観察・振り返りカード) 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 自分の考えや、気付いたことを進んで交流し合いながら、楽しく活動している。(行動観察・振り返りカード)	

3	<p>○将来の夢を友達と伝え合うために、伝えたい具体的な内容や方法を考え、グループでやりとりし合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>Why ? Because I like ~. I want to~.</p> </div>	<p>○チャンツをする</p> <p>○[Guess what]ゲームで職業を当てたり、ジェスチャーや簡単な英語を使って自分でヒントを考えて出したりする。</p> <p>○「発見・交流・大好きシート」や「将来の自分の絵」を活用して、伝えたい具体的な内容や伝える方法を考え、グループの中でやりとりし合う。</p>	<p>○児童が安心して取り組めるように、英語表現のやりとりをして見せてからチャンツを行う。</p> <p>○“I like~.” “I want to ~.”の意味や使い方が分かるように、ALT がヒントを出すようにする。</p> <p>○ジェスチャーや簡単な英語を使ってヒントが出せるように支援する。また、正解した時には[魔法の言葉]から言いたい言葉を選び、声をかけられるように支援する。</p> <p>○学活の時間に、「将来の自分の絵」を描いたり、将来の夢への思いを記入したりしておいたものを活用する。</p> <p>○違うグループには、将来の夢が分からないようにする。</p> <p>○児童の質問に答えたり、グループで助け合いながら活動するように支援したりする。</p>	<p>【進んで表現しようとする力】 簡単な英語を使って、自分の将来の夢の伝え方を考え、進んで友達に伝えようとしている。(行動観察・ワークシート・振り返りカード)</p>
4	<p>○将来の夢の交流の仕方を考え、グループで協力しながらやりとりし合う。</p>	<p>○3ヒントクイズで当てた職業を使ってチャンツをする。</p> <p>○[仲間 Go !]ゲームをする。</p> <p>○ALT と HRT のデモンストレーションを見て、交流の仕方や大切にしたいことを考える。</p> <p>○自分がやりたい交流の仕方を、グループの中で協力して練習し合う。</p>	<p>○意欲的に取り組めるように、児童が興味をもっている職業のクイズをした後、チャンツをする。</p> <p>○いろいろな児童とかかわれるように、インタビュー活動を取り入れた、[仲間 Go !]ゲームをする。</p> <p>○同じ職業の絵を持った仲間と協力して、理由を発表したり、[魔法の言葉]を言ったりできるように支援する。</p> <p>○デモンストレーションで交流活動をイメージし、相手にわかりやすく伝える工夫を取り入れられるようにする。</p> <p>○グループで、伝える側と受け取る側を実際にやることで、相手意識をもって伝え合えるようにする。</p> <p>○グループで協力し合えるように声をかける。</p>	<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 友達と協力し合いながら楽しく活動している。(行動観察・振り返りカード)</p> <p>【進んで表現しようとする力】 簡単な英語を使って、将来の夢の伝え方を考え、進んで伝えようとしている。(行動観察・ワークシート・振り返りカード)</p>
5	<p>○将来の夢を伝え合う交流活動を通して、コミュニケーションを円滑に楽しむ楽しさや達成感を味わう。</p>	<p>○チャンツをする。</p> <p>○本時のめあてを明確にする。</p> <p>○デモンストレーションを見て、将来の夢を伝え合うやり方を確認する。</p> <p>○「夢ファイル」をもって、自由に動いて相手を見付け、将来の夢を伝え合う。やりとりの最後に「夢カード」や「メッセージ」の交換をする。</p> <p>○活動を振り返り、気付いたことや思ったことを交流する。</p>	<p>○自分なりのめあてをもって意欲的に取り組めるように、児童にめあてを発表させる。</p> <p>○表情豊かで気持ちのこもったやりとりができるようにデモンストレーションで手本を見せる。</p> <p>○思いを伝え合う楽しさを味わえるよう、一人一人の思いを形にした「夢カード」や「メッセージ」の交換をする。</p> <p>○聞きたいことや言ってあげたいことを交流しながら、いろいろな友達とかかわれるように声をかける。</p> <p>○子ども達の様子を見て回り、戸惑っている児童には寄り添い、コミュニケーション活動を楽しめるように支援したり、頑張っている児童をほめたりする。</p> <p>○ALT は、児童と一緒に楽しく活動できるようにする。</p> <p>○交流の後の振り返りを発表し合うことで、一人一人が自らの学びに気付けるようにする。</p>	<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 進んで友達とかかわり合い、将来の夢を伝え合う交流活動を楽しんでいる。(行動観察・振り返りカード)</p> <p>【国際感覚】 自分や友達の将来の夢のよさに気付き、大切にしようとしている。(行動観察・振り返りカード)</p>

Thank you.

ありがとう！

魔法の言葉

Magic words

I'm sorry.

すみません。

Do your best !

がんばって！

You can do it !

あなたならできるよ！

Wonderful !

素晴らしい！

Good luck !

がんばって！

Super !

素晴らしい！

Excellent !

素晴らしい！

Wow !

Fantastic !

素晴らしい！

Really ?

ほんとう？

Great !

すごいね！

Good !

いいね！

Cool !

かっこいい！



将来の夢を語り合おう 児童のやりとり



What do you want to be?

I want to be a patissiere.

(将来の自分の絵を見せる)

Good! Why?

Because I like cakes.

I like making cakes.

自分で何かを作ったり、工夫したりするのが好きだからです。



Wonderful! そのためにしていることはありますか?

ケーキなどを作るのを手伝っています。

Wow! Cool!

Thank you.

— 基本の英語表現

表紙

My dream

大切にしたいこと
心がけたいこと



P1

夢ファイルの表紙です！

やり取りで自分が
『大切にしたい！』
『心がけたい！』
ことを記入しよう。

自分の夢の魅力を
思う存分アピールしよう！

☆クイズにしたい人は、それをのせても
OK！です。

英語・交流・大研せシート

6年 組

夢の魅力伝え合おう！

What do you want to be ?

将来の夢に向ける自分の思い

裏表紙

将来の夢に向ける思い

聞きたいこと

Thank you / I'm sorry / Do your best / You can do it / Wonderful / Good luck / Excellent / Wow / Fantastic / Great / Cool

P4

P2

見開き ページ

P3

自分の
将来への思いを
絵にあらわして
友達に伝えよう！

交流のめあてを
記入しよう。



きれいな花でいっぱいの花屋さん

florist

こんなふうに語り合いたい！

将来の夢を
語り合った後、
一人一人の友達から
メッセージを
もらおう！！
夢カードの交換もね！
夢カードのポケットを
工夫してつけよう。

英語 振り返りカード

6年 組

単元	将来の夢を語り合おう				
----	------------	--	--	--	--

評価項目	1	2	3	4	5
・練習した英語表現を使って楽しく活動できた。					
・伝えたいことを一生懸命に伝えようとできた。					
・ALT や友達の話を生懸命に聞こうとできた。					
・友達と進んで交流したり、協力して活動したりできた					
・外国のことや、職業のこと、友達の考えていることなどでわかったことがあった。					

A: よくできた B: できた C: あまりできなかった

	感想 (楽しかったこと、がんばったこと、気づいたこと、などなど)
1	
2	
3	
4	
5	

1日の授業を振り返ってもらうシートです。ALT の目から見る、児童の姿や授業の様子を把握することで、次の授業をよりよくする気付きが得られます。また、ALT に授業の目標や、担任としての願いを理解してもらうきっかけにもなります。学校の実態に合わせ、アレンジしながら活用して下さい。

授業チェックシート(ALT)

日にち	月 日 ()
クラス	

5 = 非常にそう思う Strongly agree 1 = そう思わない Strongly disagree	SCORE
1. 子どもたちに授業の目標が伝わっていた The children understood the aim of today's lesson.	
2. 子どもたちは、一生懸命に聞こうとしていた The children were listening to you.	
3. 子どもたちは、進んで話そうとしていた The children were speaking voluntarily.	
4. 子どもたちは、楽しく活動していた The children enjoyed today's lesson.	
5. 自分は、授業の目標を理解して授業ができた You understood the aim of today's lesson and give today's lesson.	
6. 自分からたくさん子ども達と話そうとした You talked with many children from yourself.	
7. 自分は簡単な英語やジェスチャーで伝えようとできた You communicated with children in easy English or gesture.	
8. 自分は楽しく授業ができた You enjoyed today's lesson.	
9. 授業の内容は、適切であった You think today's lesson was suitable for the children.	
10. 気付いたこと Let me know whatever you noticed.	

Thank you !